

2018年度 全国委員長会議・委員総会 報告

1 報告事項

(1) ルール変更

①監督制限ラインの廃止

サイドライン(エンドライン側はサイドラインの延長線)まで、ラリー中の立ち歩きが可能になります。
2番ラインジャッジへの影響、しゃがむ動作については、審判員によってコントロールされる。

②「ミカサ 新型ボール」の採用時期・・・2019年度は、少年女子。

・2019年度・・・「春高の本戦」のみで採用されるかもしれない。

予選は、「従来型」で実施して良い。

・2020年度・・・少年男子

インターハイから採用。

○実質、2020年度の春季大会からの採用となる。中国選手権大会、中国新人大会でも使用する。

(2) 2019年度全国大会使用球

男子：モルテン(V5M5000) 女子：ミカサ(MVA300) 2020春高については、(1)の②参照。

(3) 全日本バレーボール高等学校選手権大会(春高)の都道府県予選会の実施期日(昨年度から)

10月15日以降に実施：海外派遣選手等の関係からJVAから申し入れ。

(4) インターハイ都道府県代表数 登録数が200チーム以上の都道府県に限る(昨年度から)

(5) IF用紙の請求 インターハイ：開催地委員長へ 春高：フジテレビ事務局へ(昨年度から)

(6) 2019全日本ジュニアオールスター・ドリームマッチ東西対抗大阪大会

日程・会場 2019年2月16日(土)～2月17日(日)・・・パナソニックアリーナ

その他 ブロック合宿や春高から推薦された選手で4チームを編成し、リーグ戦を行う
監督は、本部指名される。

コーチは、各ブロックから選出する。男女を9ブロックで輪番。

該当県は、その年度の中国選手権大会担当県。

中国ブロック 2019年度 男子 鳥取県 (2020年度は島根県女子の予定)

(7) 全国高校選抜強化合宿

日程・会場 2019年3月24日(日)～3月28日(木) おおきにアリーナ舞洲

(8) 2019年度インターハイ(南部九州)

日程・会場 女子 2019年7月24日(水)～7月28日(日) 宮崎県都城市、小林市

男子 2019年7月30日(水)～8月3日(土) 宮崎県都城市、えびの市

(9) 第72回全日本バレーボール高等学校選手権大会

日程・会場 2020年1月5日(日)～1月7日(火)、1月11日(土)～1月12日(日)

武蔵野の森スポーツプラザ ※代表者会議は1月4日(金)

※2021年 東京体育館で実施予定

(10) 2020全日本ジュニアオールスター・ドリームマッチ東西対抗大阪大会

日程・会場 2019年2月15日(土)～2月16日(日)・・・予定

(11) 全国高校選抜強化合宿

日程・会場 2020年3月22日(日)～3月26日(木)・・・予定

(12) 全国専門部表彰

今年度は、該当無し

(13) 長身選手調査・・・強化委員会

ブロック合宿に先立って、早期発掘のため。

(14) 9ブロック合宿への参加選手

- ・ユース、ユース候補選手も参加しなければならない。ただし、ブロック推薦枠からは除く。
- ・セッターとリベロも別枠で。

(15) その他

- ①体罰等の根絶(別紙資料) 2018年度 全体135件 バレーボール24件(2番目の多さ)
- ②大会期間中の怪我や体調不良・・・チームと本部が連絡を取りながら対応する。
- ③熱中症対策
- ④JVA-MRSの値上げ 2021年の可能性

2 チームの留意事項

(1) 選手変更について

番号のみの変更は不可。

(2) ユニホーム等について

- ①上着は必ず入れる。入れなくて良いデザインでも。
- ②ソックスも統一。くるぶしソックスは着用禁止。
※シューズは統一されてなくて良い。
- ③アンダーシャツ
○襟元、袖口、パンツ裾から、サポーター以外がはみ出してはいけない。
- ④ユニホームにつけてよいのは、都道府県名、学校名、校章、法人名(学園名)のみである。
※番号と学校名は、必ず必要である。

(3) リベロプレーヤーについて

- ①リベロプレーヤーは、キャプテンになることができる。・・・岡山県独自ルール。

(4) ベンチスタッフの服装(ブロック大会以上)

監督とコーチは、同じ服装・・・衿があるもの。
マネージャー 生徒の場合・・・監督と異なっても良い(選手と同じジャージ等)
教職員の場合・・・監督と同じ

(5) 審判団とのあいさつ

試合終了後に、記録席の近くで、互いにあいさつをすること。

(6) Vリーグ内定選手

Vリーグ所属チームに内定(9～10月頃)次第、実業団へ登録する(二重登録の特例措置)
高校生として出場可能な公式戦が終了次第、Vリーグの試合へ出場できる。